

「能登半島地震から学ぶフィールドワーク ～多様な視点で考える防災・復興と地域運営～」の開催について

バスで被災地を訪れ、現地の方々のお話を聞きながら、震災の影響や避難所運営の経験、地域の復興に向けた取組について学び、女性や若者を含む多様な人々が参画する地域運営のあり方について考えます。

1. 開催日時

A コース「震災の経験を学ぶ」：令和 8 年 10 月 31 日（土）

B コース「復興の歩みを学ぶ」：令和 8 年 11 月 14 日（土）

2. 行程内容

A コース：見附島、正院公民館、のと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港

B コース：總持寺通り商店街、正院公民館、のと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港

3. 対象者

県内在住・在勤・在学中の 18 歳以上の方

4. 定員

各コース 40 名（応募多数の場合は抽選）

5. 参加費

参加費無料（昼食のみ希望に応じて実費の支払いあり）

6. 申込期間

9 月 29 日（火）～10 月 16 日（金）

7. 申込方法

Web フォーム（石川県電子申請フォーム）

URL： <https://ttzk.graffer.jp/pref-ishikawa/smart-apply/apply-procedure-alias/r8fieldwork>

8. 問合せ先

女性活躍・県民協働課男女共同参画グループ

TEL 076（225）1376

※下記のアドレスからも詳細をご覧ください。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/danjo/unconsciousbias/r8fieldwork.html>

バスで行く／

能登半島地震から学ぶ フィールドワーク

参加費
無料

～多様な視点で考える防災・復興と地域運営～

被災地を訪れ、現地の方々のお話を聞きながら、震災の影響や避難所運営の経験、地域の復興に向けた取組について学び、女性や若者を含む多様な人々が参画する地域運営のあり方について考えます。

Aコース 震災の経験を学ぶ

開催日 10月31日（土）

見附島

震災により大きく姿を変えた見附島を訪れ、その変化を通して、地震や津波が地域に与えた影響について学びます。



出典：令和6年能登半島地震アーカイブ
(提供者：石川県)/CC BY-NC-SA /改変済

Bコース 復興の歩みを学ぶ

開催日 11月14日（土）

總持寺通り商店街

總持寺祖院や商店街を中心とした、コミュニティの再生や交流の場づくりなどの復興に向けた取組について伺います。



©石川県観光連盟

A・Bコース 共通

正院公民館

避難所運営の経験を聞く

避難所運営を担ったリーダーから、多様な住民が参加した避難所運営の工夫や実践を伺い、周辺の被災状況を見学します。

のと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港

復興を支える取組を知る

発災時の空港での対応や、現在も復興拠点として果たしている役割について学び、空港内を見学します。

1日の流れ

9:00 金沢駅西口 出発
見附島
正院公民館
のと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港
18:00 金沢駅西口 到着

1日の流れ

8:30 金沢駅西口 出発
正院公民館
のと里山ポケモン・ウィズ・ユース空港
總持寺通り商店街
18:30 金沢駅西口 到着

募集概要

定員	各コース40名 ※応募多数の場合は抽選となります。 ※グループでの申込は4名まで可能です。
対象者	県内在住・在勤・在学中の18歳以上の方 ※当日はフィールドワークを行うため、動きやすい靴、服装でお越しください。
参加費	無料
昼食	バス車内でお取りいただきます。 ※各自ご持参いただくか、事前申込みにより弁当注文も可能です。（実費 1,100円予定）
集合場所	金沢駅西広場団体バス乗降場所

申込方法・問い合わせ先

申込方法

Webフォームからお申し込みください。

申込締切

10月16日（金）

問い合わせ先

石川県生活環境部女性活躍・県民協働課
TEL 076-225-1376



▲こちらからWebフォームへアクセスできます